

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

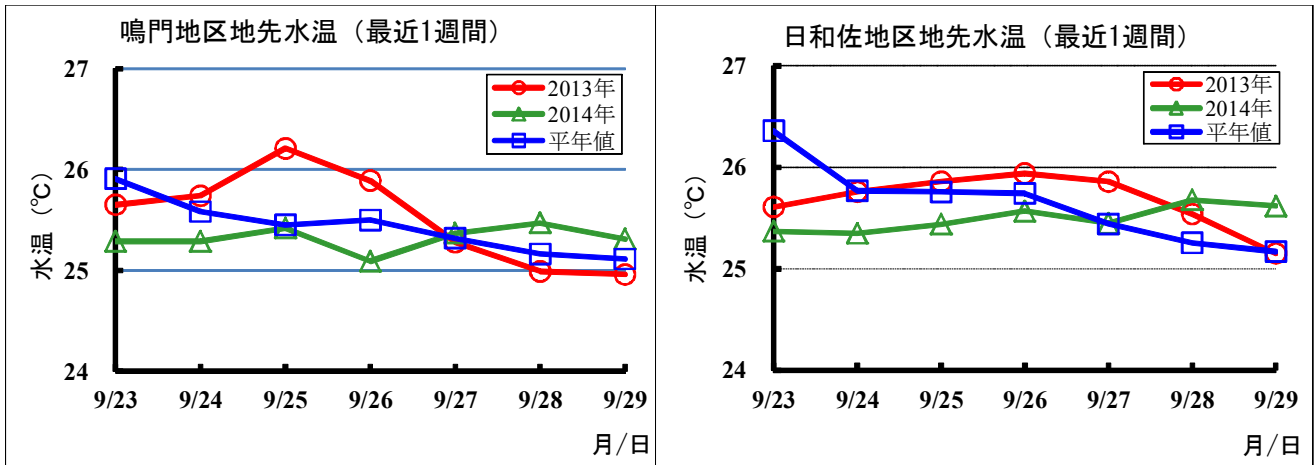
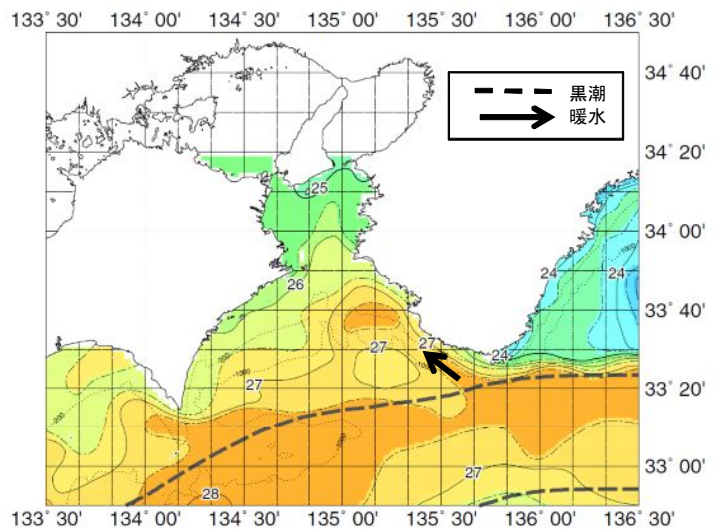
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.9.29）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、やや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮主流の表面水温は27℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で24～25℃台、紀伊水道では24～26℃台、海部沿岸は25～26℃台である。紀伊水道外域では、和歌山県沿岸から反時計回りの暖水流入がある。



地先水温 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の25.1～25.5℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並み」の25.4～25.7℃、牟岐地区は「やや低め」～「平年並み」の25.0～27.0℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で大主体にキダイが0.4トン（1日1隻当たり18kg）水揚げされた。

建網：海部沿岸で中主体にカワハギが0.4トン（同4kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で大・中主体にタチウオが0.3トン（同12kg）、紀伊水道で中・小主体にサワラが0.8トン（同55kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが2.3トン（同75kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年9月22日～2014年9月28日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	20	360	18	大主体
建網		カワハギ	86	368	4	中主体
釣り	紀伊水道	タチウオ	22	267	12	大・中主体
		サワラ	14	772	55	中・小主体
パッチ網		シラス	31	2,325	75	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の9月23日～9月29日には、海部沿岸では、延縄で、カワハギが0.3トン、小型定置網で、小主体にマアジが0.3トン、小主体にマルアジが2.4トン、釣りで、大主体にマダイが0.2トン、紀伊水道では、釣りで、中主体にサワラが0.3トン、パッチ網でシラスが213.1トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の24～25℃台、日和佐地先で「平年並」の24～25℃台で推移する見込み。